（様式2）

令和7年度　施設指定管理者
モニタリングレポート（年次評価報告書）

施　設　名	**南部児童館**
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指　定　期　間	令和7年　4月　1日　～　令和12年　3月　31日　（1期1年目）
所　管　課	子育て支援課

1　業務履行の確認・評価

	年次評価
適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	A

【施設の運営に関する基本的事項】
緊急時対応訓練を5名以上の体制で実施し、危機対応力の確保に努めている。指定管理者及び館長の交代後も業務を継続しつつ、日誌による個人情報管理も適切に行っている。

【自主事業に関する事項】
理科系イベントや夏まつりを計画的に実施し、夏まつりでは81人の参加を得ている。市内5館の職員相互支援体制を活用しながらも、各事業を適切に実施している。

【施設の維持管理業務に関する事項】
館内の安全点検や衛生管理を適切に行い、設備や備品を適切に管理し、施設環境を良好に維持している。

2　サービスの質に関する評価

	年次評価
提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	A

【利用者アンケート（満足度調査）に関する事項】
＜調査の概要＞
・令和8年1～2月に利用者アンケートを実施。
＜調査結果の概要＞
職員の対応、児童館の楽しさ、困っている際の職員の声かけについて全回答者が「満足」または「はい」と回答しており、高い評価を得ている。気軽に話せる職員の存在、親睦の機会、遊びの空間、清掃状況についても肯定的な意見が多数を占めた。

【自主事業に関する事項】
市内5館合同の児童館まつりを実施し、おこしもの作りではスタッフの検便を行うなど衛生管理を徹底した。また、指定管理者負担のイベントでは多数の参加者を集め、利用者ニーズを踏まえ事業展開が図られている。

【サービス水準や利用環境に関する事項】
施設長会議の指示事項を3日以内に全スタッフへ周知するルールを徹底している。性暴力防止の誓約書や対応フローも整備し、情報共有を徹底するなど、安心して過ごせる利用環境の確保が図られている。

3　サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。	年次評価 A

【施設の収支状況に関する事項】
・指定管理料（令和7年度決算額14,750,000円）の中で、事業収支は黒字になっており、継続的にサービスを提供できている。

【団体の経営状況に関する事項】　　中央・北部・南部・西部・ひまわり児童館　共通事項
（株）日本保育サービスの経営状況の分析

・第22期（2025年4月1日～2026年3月31日）の損益計算書では、売上高は前期より増加している。

・営業利益、当期純利益金額ともに前期より増加している。

・貸借対照表の純資産合計からも財務内容は健全であり、この3年間において、売上高、当期純利益とも毎年向上しており、順調な経営状態であるといえる。

総合評価	A	【審査委員会コメント】 指定管理者及び館長の交代という環境変化の中でも、配置基準を満たす人員体制と施設間の相互支援により、安定した運営を確保した点は評価できる。また、緊急時対応訓練や安全点検、衛生管理、事故対応マニュアルの整備など、安全・情報管理にも着実に取り組んでいる。さらに、施設の狭隘化等の制約がある中、近隣コミュニティセンターを活用して事業を実施するとともに、理科系イベントやバルーンショー等を展開している。特に夏まつりは大変盛況で多くの利用があり、地域に根付いた事業として定着している点も評価できる。子どもへの性暴力防止に向けた体制整備や職員研修、施設間の情報共有も進めており、安全・安心な環境の確保と利用者ニーズを踏まえたサービスの充実が図られていると評価できる。

【年次評価】　　（評価基準）
- S（優　良）：区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良　好）：区分評価が全てA以上。
- B（課題あり）：区分評価にBがあった。
- C（要改善）：区分評価にCがあった。

【総合評価】　　（評価基準）
- S（優　良）：市の要求水準を上回るサービスが提供されている。
- A（良　好）：市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。
- B（課題あり）：サービスの内容の一部に課題がある。
- C（要改善）：サービスの内容に改善が必要である。